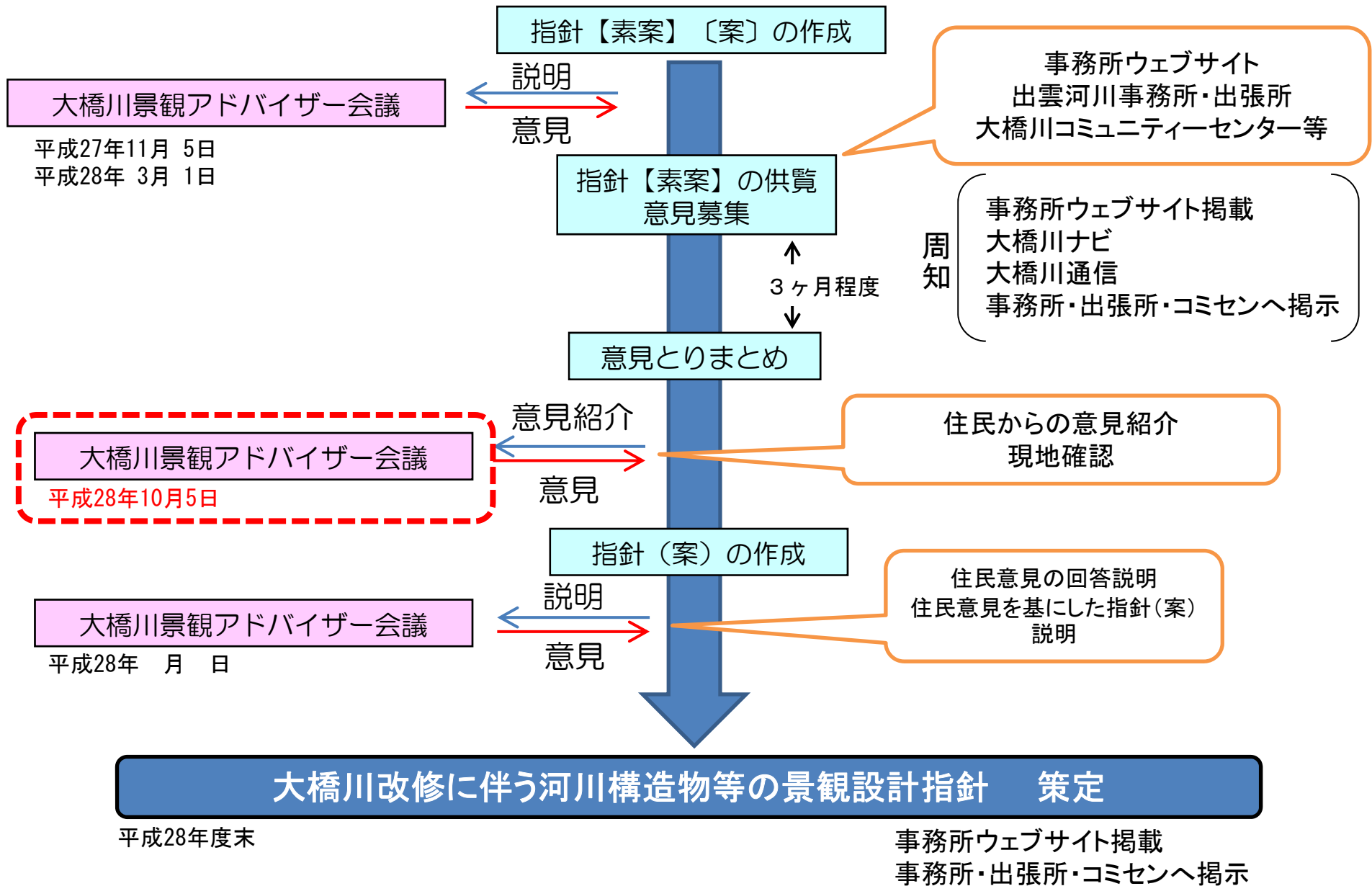


# 大橋川改修に伴う河川構造物等の景観設計指針 【素案】 の意見募集について（結果）

平成28年10月5日  
国土交通省 出雲河川事務所

# 『大橋川改修に伴う河川構造物等の景観設計指針』策定までの流れ



# 意見募集要領

(意見送付様式)

## 大橋川改修に伴う河川構造物等の景観設計指針【素案】に対する意見募集

### 1. 意見募集対象

#### 大橋川改修に伴う河川構造物等の景観設計指針【素案】

### 2. 意見募集期間

平成28年3月30日(水)～平成28年6月30日(木)  
約3ヶ月間

### 3. 周知方法

- 記者発表
- 事務所ウェブサイト
- 大橋川通信(大橋川沿川世帯への新聞折り込み  
約1万5千部)
- 大橋川ナビ(山陰中央新報朝刊へ掲載 約17万部)

### 4. 指針【素案】閲覧方法

- 事務所ウェブサイトへ掲載
- 以下の場所にて閲覧  
出雲河川事務所(本庁)、大橋川出張所、  
大橋川コミュニティーセンター  
島根県庁斐伊川神戸川対策課  
松江市役所大橋川治水事業推進課  
まちづくり文化財課

### 5. 意見送付方法

- 電子メール、FAX、郵送(自己負担)
- 大橋川ナビまたは大橋川通信の組み立て式封筒に  
よる送付(受取人払郵便)
- 閲覧場所の回収箱へ投函


大橋川改修に伴う河川構造物等の景観設計指針【素案】(以下、「景観指針【素案】」といいます。)に対する  
地域住民の皆様からのご意見をお聞かせ下さい。

国土交通省出雲河川事務所

#### 1. あなたご自身のことをお聞かせ下さい。【Oをつけてご回答ください】

性別	男性	女性
年齢	10代 / 20代 / 30代 / 40代 / 50代 / 60代 / 70代以上	
お住まい	a. 松江市 / b. 松江市外: _____市・町 / c. 県外 _____都・道・府・県	

#### 2. 平成21年3月に策定された「大橋川周辺まちづくり基本計画」について【Oをつけてご回答ください】


※「大橋川周辺まちづくり基本計画」については、出雲河川事務所ウェブサイトのバナー  をクリック

- 大橋川周辺まちづくり基本計画に関係する意見交換会などに参加したことがある。
- 意見交換会などには参加したことはないが、まちづくり基本計画の内容は知っている。
- 言葉は聞いたことがある
- 知らない

#### 3. 大橋川における河川護岸などの構造物の整備を行う上で、よりよい景観とするために大切だと感じるのはどのようなことですか。【Oをつけてご回答ください】(複数回答可)

- 背後地(歴史・文化・都市化)との整合性
- 眺望・広がり
- 水とのふれあい
- 水際の植生などの自然環境
- 斬新なデザイン
- その他 ( )

#### 4. 景観指針【素案】をご覧頂き、ご意見をお聞かせ下さい。【Oをつけてご回答ください】

※「景観指針【素案】」については、出雲河川事務所ウェブサイトのバナー  をクリック

##### 4-1. 大橋川改修において景観を検討する際の基本的な考え方となる、デザイン方針について

(景観指針【素案】P6「デザイン方針」参照)

- 今後の大橋川改修における景観形成に期待できる。
  - どちらかと言えば、期待できる。
  - どちらかと言えば、期待できない。
  - 期待できない。
- 上記でお答え頂いた理由をお聞かせ下さい。

( )

##### 4-2. 大橋川の景観形成における3つの区間別景観設計方針と、4つの護岸素材選定方針について

(景観指針【素案】P8～13「区間別景観設計方針」参照)

- 今後の大橋川改修における景観形成に期待できる。
  - どちらかと言えば、期待できる。
  - どちらかと言えば、期待できない。
  - 期待できない。
- 上記でお答え頂いた理由をお聞かせ下さい。

( )

##### 4-3. 大橋川改修における景観形成に対するご意見やご提案がありましたら、ご自由に記入して下さい。

[ ]

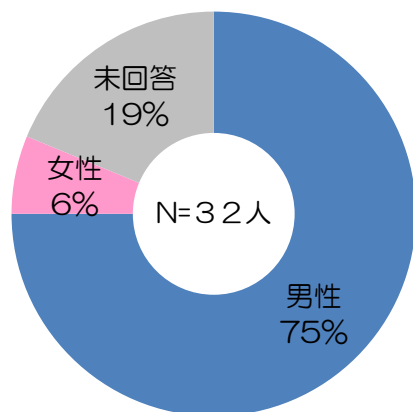
ご協力ありがとうございました。

# 意見募集結果

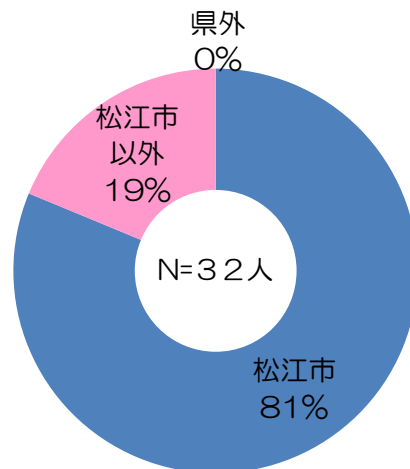
## 設問1：あなたご自身のことをお聞かせ下さい

- アンケートの結果、32名の方から回答頂きました。

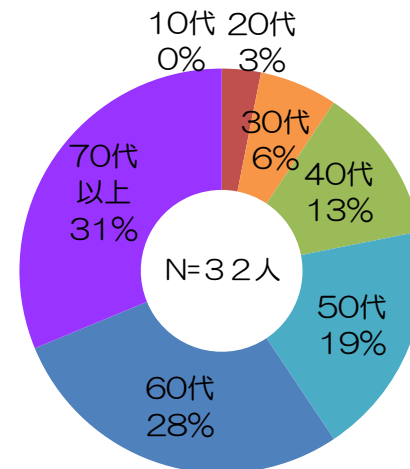
### 回答者の性別



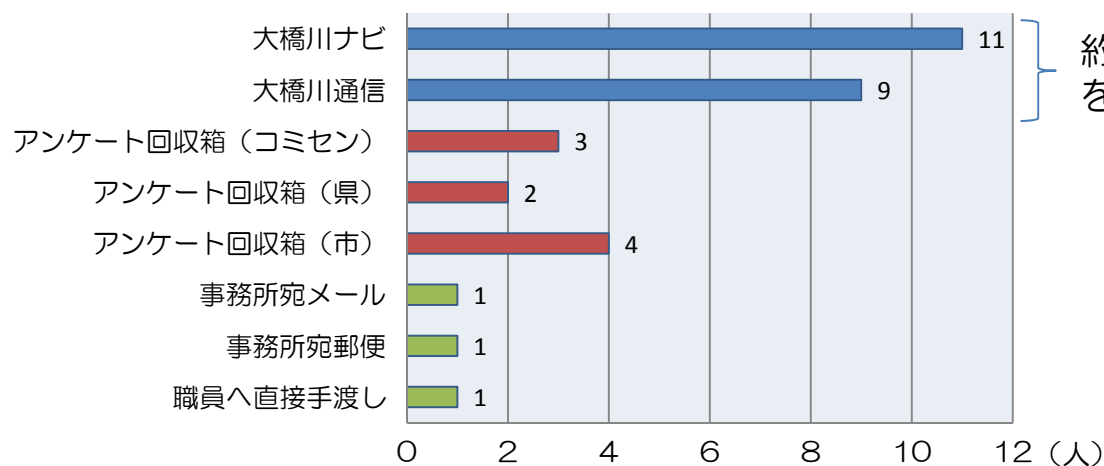
### 回答者のお住まい



### 回答者の年齢



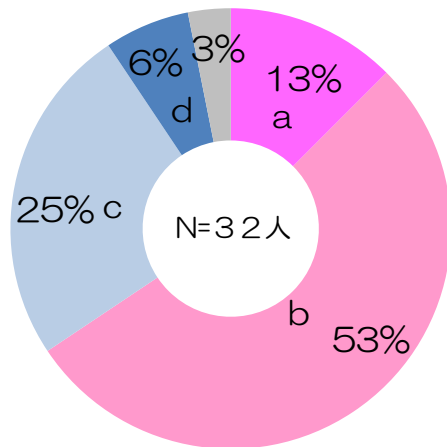
### 回答方法



約60%の方が、大橋川ナビ、通信を活用して提出されました。

# 意見募集結果

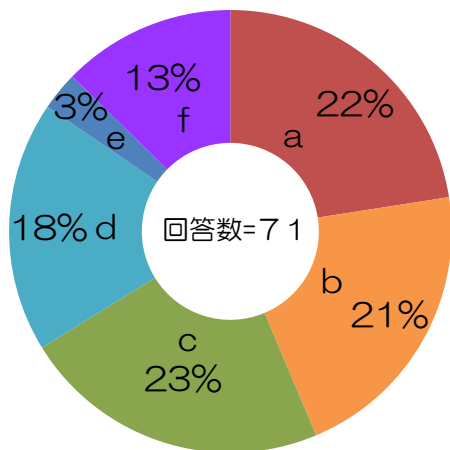
設問2：平成21年3月に策定された「大橋川周辺まちづくり基本計画」について



- a. 大橋川周辺まちづくり基本計画に関する意見交換会などに参加したことがある
- b. 意見交換会などには参加したことはないが、まちづくり基本計画の内容は知っている
- c. 言葉は聞いたことがある
- d. 知らない
- 未回答

⇒65%の方がまちづくり基本計画に参加若しくは内容を知っている事が分かった。

設問3：大橋川における河川護岸などの構造物の整備を行う上で、よりよい景観とするために大切だと感じるものはどのようなことですか（複数回答可）



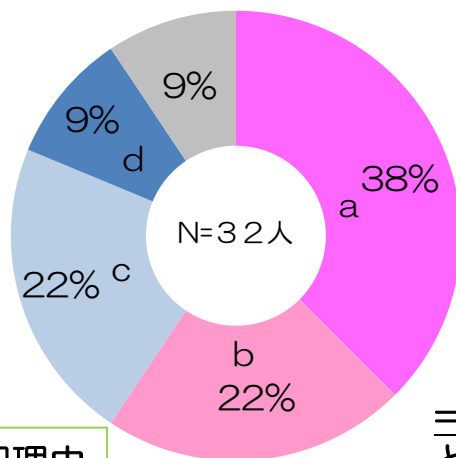
- a. 背後地(歴史・文化・都市化)との整合性
- b. 眺望・広がり
- c. 水とのふれあい
- d. 水際の植生などの自然環境
- e. 斬新なデザイン
- f. その他

f. その他
・住民の同意！
・古い物の再現にとどまらず100年先の評価にも耐えうるデザインとするべきだ。構造的にも堅牢なものを。
・子供達が水とのふれあいができるので大変良い
・エビ取り、魚とりをした時の遊びやすさ
・観光客が集まるので、景観を見るだけでなく楽しんでもらう場所にしてほしい

⇒a～dが18～23%を占め、eの斬新なデザインが低い結果となった。

# 意見募集結果

設問4-1：大橋川改修において景観を設置する際の基本的な考え方となる、デザイン方針について



- a. 今後の大橋川改修における景観形成に期待できる
- b. どちらかと言えば、期待できる
- c. どちらかと言えば、期待できない
- d. 期待できない
- 未回答

⇒60%の方が「期待できる」若しくは「どちらかと言えば期待できる」という結果となった。

## 選択理由

### a. 今後の大橋川改修における景観形成に期待できる

- 昔ながらの景観を生かした改修計画が達成されると思います。
- 歴史、文化、生活等を基本においていること。
- 幸い周辺に格別高い既存の建築物が無い。自然も保たれているので策定は急ぐ方が良い。
- 水の都松江の為

### b. どちらかと言えば、期待できる

- デザイン方針は共感できる。あとは具体化した段階での議論となる。
- 護岸デザインの考え方は賛成できるから

### c. どちらかと言えば、期待できない

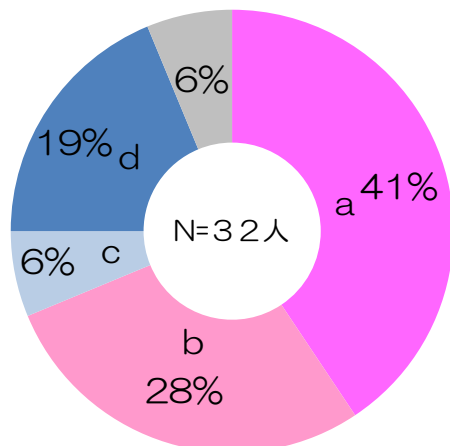
- デザインだけにこだわり、実用性のない場所になりそう

### d. 期待できない

- エビ取りや魚とりをして遊ぶ上での実用性の視点がとぼしい気がします。

# 意見募集結果

設問4-2：大橋川の景観形成における3つの区間別景観設計方針と、4つの護岸素材選定方針について



- a. 今後の大橋川改修における景観形成に期待できる
- b. どちらかと言え、期待できる
- c. どちらかと言え、期待できない
- d. 期待できない
- 未回答

## 選択理由

⇒69%の方が「期待できる」若しくは「どちらかと言え、期待できる」という結果となった。

### a. 今後の大橋川改修における景観形成に期待できる

- 五川合流点の景観と安全性の整備に期待をしています。
- 基本的に景観が変わるような計画ではないように見受けられ、結構に思う。
- 維持管理・費用コストが安易なものを目指してもらいたい
- 護岸素材などに長期的な配慮が感じられる。
- 観光名所の一つがふえて期待できる

### b. どちらかと言え、期待できる

- もっと親しみやすくおぼえやすい名称にするなどやわらかさも必要では。
- 護岸の景観については理解できるが将来的な堤防形状はよく分からないため

### c. どちらかと言え、期待できない

- 何を作るかが重要であって、素材は何でもいいと思う

## 意見募集結果

### 設問4-3：大橋川改修における景観形成に対するご意見やご提案がありましたら、ご自由に記入して下さい

- 景観問題の合意形成は難しい。松江大橋も時間を掛けて風景になじんだ。というのは市民の心になじんだということだ。橋、護岸の機能は本来治水、交通の利便を重視して機能美との調和をはかるべきことで、ラフスケッチ段階での議論に時間を掛けるとともに河川行政の立場をしっかりと示して市民の合意形成を進めてほしい
- 松江の地名の由来は中国の陽水江付近の松江（ショウコウ）にあり、水郷のイメージを欠くことはできません。（水辺の公園イメージ）将来の観光資源の核を大切に。
- 水辺の散策道を陸近（水辺近くに）に確保。
- 昭和6年の大火災前の大橋川景観、対岸の姿を。大橋川を通る川船。150mの広い川の姿
- 観光に着目した景観と、生物の住める河川にしてもらいたい
- 現在美術館がある辺りの宍道湖護岸は典型的なパラペット護岸で、水郷祭の花火見物はパラペットの上に乗って見ていたものです。が、美術館の整備と共にパラペットは取り壊されました。これからの堤防整備で、護岸の上にまたパラペットが乗る堤防整備がされる点に、不安を感じます。パラペットと護岸は、一体的な景観になる構造を検討されるのでしょうか。
- HWLまでの堤防でも現地盤より嵩上げがされると思いますが、パラペットまで出来たら現地盤高にある付近の旅館などからの眺望は、悪くなりませんか。
- 末次本町（松江大橋）や茶町の護岸には特に配慮をお願いしたいです。現在、親水性がまったくありません。今後“よし”の繁茂も進みますので、この対策を考える必要があります。
- 汽水域という特徴が維持されている。
- 観光地に接近していて手易く訪れることが可能である。



## 意見募集結果

### 設問4-3：大橋川改修における景観形成に対するご意見やご提案がありましたら、ご自由に記入して下さい

- ・水に親しみ得るという利点と若者やスポーツ人口に接し発展し得る。（マラソンだけがスポーツではない）
- ・川床のような護岸にして、市民が水に近づける大橋川にしてほしい。水辺には植栽をして木陰が出来るようにしてほしい
- ・現在の住所（自宅）から松江市中心部への交通は、大橋川沿いを利用することが多く、改修工事に伴い道路も整備され、良い景色を感じています。特に対岸（川の北側）の景観は、味わい深く、趣味のスケッチをしたいと常々思っています。
- ・スペースや環境面で課題はあると思われませんが、車を置く場所があれば、より景観に親しむ機会が増えると思います。
- ・上流部の川沿いの公共施設はなるべく派手な色彩は避けて下さい。
- ・ランドデザイン、ランドスケープ等が具体的に表記されず、よく理解できませんが桜の植樹やキャンプ場の整備、つり施設、バーベキュー施設、遊具等、親子でのふれあいや観光・レジャーに期待致します。
- ・景観に重点を置くのはわかりませんが、形だけで観光客、地元民が再度見たくなる、行きたくなる場所を作ろうとしているようには思えません。楽しくて、面白くて、気になる場所にしてもらいたいです。具体的には中流域が活用されていないので、子供でもエビ取りや釣りができる釣り公園のような場所、釣り人のための駐車場、釣った魚を泳がせる場所、シジミを採っても良い特別区間、ボートを利用できる場所（北公園、秋鹿のような）、ボート利用で釣りができる場所、川を利用したプール、水遊びでできる場所、バーベキュー、キャンプができる場所、ドックラン可能な場所、無料で入れる温泉（お湯かけ地蔵の廃湯を利用した温泉 湯村温泉の野天湯の様な）、ラジコン船、ドローン可能エリア、野外演奏可能エリア、桜並木、水生生物が見られるガラス貼りの場所 屋台可能エリア（福岡中州のような）など待ちの中心街からすぐ行ける楽しい場所にしてもらいたい、景観だけのスポットは白湯公園、千鳥南公園、新大橋周辺もあり十分です。レジャースポットの形成に期待します。